

新機種代替によるコスト・CO2削減のご提案

■ 以下の機種からIN-45Pへの代替による削減効果

機種名	電気料金コスト削減 [千円/年]	CO2排出量削減 [t/年]	CO2削減 割合
IS-40P	36	1.10	42%
IS-70P旧(*1)	159	3.68	71%
IS-70P新(*2)	122	2.43	62%
IS-100P旧(*1)	230	5.11	77%
IS-100P新(*2)	180	3.40	69%

■ 以下の機種からIN-80Pへの代替による削減効果

機種名	電気料金コスト削減 [千円/年]	CO2排出量削減 [t/年]	CO2削減 割合
IS-70P旧(*1)	77	2.56	49%
IS-70P新(*2)	40	1.30	33%
IS-100P旧(*1)	148	3.99	60%
IS-100P新(*2)	99	2.28	46%

■ 以下の機種からIN-120Pへの代替による削減効果

機種名	電気料金コスト削減 [千円/年]	CO2排出量削減 [t/年]	CO2削減 割合
IS-100P旧(*1)	114	3.82	58%
IS-100P新(*2)	65	2.10	43%

(*1) 平成10年(1998)5月以前製造

(*2) 平成10年(1998)5月以降製造

使用条件：

- ・タンク、ポンプ設定温度180℃、タンク内のホットメルト補充率90%
- ・ホットホースは含まず
- ・稼働時間：スタンバイ時間＋実稼働時間（9時間）＋休憩（1時間）
- ・電気料金：16円/kWh、基本料金1,100円/kW（2014年8月）
- ・CO2排出係数：0.555kg-CO2/kWh
CO2の排出係数は地球温暖化対策の推進に関する法の値（2006年）
- ・ホットメルト使用量 100kg/日

■ 新型タンクは溶解能力が高いので、旧型と比較して設定温度を低く設定可能（10～20℃程度）

- 電気料金コストの更なる削減が可能
- ホットメルトの劣化を抑制
- 機械のメンテナンスの低減

注意事項：

試算結果は、弊社における信頼しうる計測結果に基づくものでありますが、あくまでも目安であり、全てのお客様に対して同様の削減効果を保障するものではありません